

事項	えだまめ「あおり福丸」の作型別好適栽植様式																	
ねらい	極良食味のえだまめ「あおり福丸」は、地域特産えだまめとして注目を集め、県内で栽培面積が増加している。しかし、同品種は、ともに連続出荷体系を組む「あおり豊丸」、「毛豆」に比べて、収量が低いことが欠点となっている。そこで、これを改善するため同品種の作型別好適栽植様式を検討したところ、知見が得られたので参考に供する。																	
指導 内容	<p>1 「あおり福丸」栽培上の基本的考え方</p> <p>(1) 「あおり福丸」は着莢数が少ないことから、基本的に密植栽培する必要がある。</p> <p>(2) 生育温度が高い方が収量が高まることから、4月下旬に移植または直播する場合には、生育期の保温と収穫期の前進化を兼ねて不織布トンネルとマルチで被覆する。</p> <p>(3) 5月上旬に直播する場合には、マルチで被覆し、保温に努める。</p> <p>2 各作型における好適栽植様式は以下のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="375 851 1428 1545"> <thead> <tr> <th data-bbox="375 851 646 896">作型</th> <th data-bbox="646 851 1125 896">栽植様式(栽植本数)</th> <th data-bbox="1125 851 1428 896">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="375 896 646 985">4月下旬移植・トンネル・マルチ栽培</td> <td data-bbox="646 896 1125 985">うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)</td> <td data-bbox="1125 896 1428 985">密植による増収効果大きい。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 985 646 1131">4月下旬直播・トンネル・マルチ栽培</td> <td data-bbox="646 985 1125 1131">うね幅100cm、株間15～24cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(833～1,333本/a)</td> <td data-bbox="1125 985 1428 1131">密植による増収効果は小さい。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1131 646 1265">5月上旬直播栽培</td> <td data-bbox="646 1131 1125 1265">うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)</td> <td data-bbox="1125 1131 1428 1265">密植かつマルチ被覆による増収効果大きい。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1265 646 1545">6月中旬直播栽培</td> <td data-bbox="646 1265 1125 1545">うね幅70cm、株間10cm、1条植、1株1本立て(1,428本/a)、ただし、土汚れ回避のためにマルチ栽培する場合には、うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)</td> <td data-bbox="1125 1265 1428 1545">密植による増収効果は大きい、マルチ被覆による増収効果は小さい。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 4月下旬移植・トンネル・マルチ栽培の作型においては、ハウス内で4月上旬には種、14日程度育苗し、初生葉展開時に移植する。</p>			作型	栽植様式(栽植本数)	備考	4月下旬移植・トンネル・マルチ栽培	うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)	密植による増収効果大きい。	4月下旬直播・トンネル・マルチ栽培	うね幅100cm、株間15～24cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(833～1,333本/a)	密植による増収効果は小さい。	5月上旬直播栽培	うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)	密植かつマルチ被覆による増収効果大きい。	6月中旬直播栽培	うね幅70cm、株間10cm、1条植、1株1本立て(1,428本/a)、ただし、土汚れ回避のためにマルチ栽培する場合には、うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)	密植による増収効果は大きい、マルチ被覆による増収効果は小さい。
作型	栽植様式(栽植本数)	備考																
4月下旬移植・トンネル・マルチ栽培	うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)	密植による増収効果大きい。																
4月下旬直播・トンネル・マルチ栽培	うね幅100cm、株間15～24cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(833～1,333本/a)	密植による増収効果は小さい。																
5月上旬直播栽培	うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)	密植かつマルチ被覆による増収効果大きい。																
6月中旬直播栽培	うね幅70cm、株間10cm、1条植、1株1本立て(1,428本/a)、ただし、土汚れ回避のためにマルチ栽培する場合には、うね幅100cm、株間15cm、2条植、条間45cm、1株1本立て(1,333本/a)	密植による増収効果は大きい、マルチ被覆による増収効果は小さい。																
期待される効果	えだまめ「あおり福丸」の安定生産に寄与する。																	
利用上の注意事項	生育が旺盛な場合には、支柱やひも等を利用して、倒伏防止に努める。																	
担当	青森県農林総合研究センター畑作園芸試験場試験場 作物改良部	対象地域	県南地域															
発表文献等	平成13～14、17年度 畑作園芸試験場試験成績概要集																	

【根拠となった主要な試験結果】

表 1 各作型の開花期、収穫期、収量等

(平成13～14年 青森畑園試、平成17年 青森農林総研畑園試)

作 型	試験年次 (年)	栽植本数 (本/a)	マルチの有無	移植期 または 種期 (月.日)	開花期 (月.日)	収穫日 (月.日)	収穫時の 上物莢重		m ² 当り 上物 着莢数 (莢/m ²)	総 収 量 (kg/a)	上物 収量 (kg/a)	1本当り 上物 収量 (g/本)
							3粒莢 (g)	2粒莢 (g)				
4月下旬移植・トンネル ・マルチ栽培	平17	1,333	有	4.28	6.18	8. 9	4.8	3.4	101.4	51.0	37.2	27.9
		833	有	4.28	6.18	8. 9	5.2	3.7	73.3	40.4	28.9	34.7
4月下旬直播・トンネル ・マルチ栽培	平17	1,333	有	4.28	6.27	8.24	5.5	3.7	97.6	56.1	39.0	29.2
		833	有	4.28	6.27	8.24	5.7	3.9	94.8	53.9	40.5	48.7
5月上旬 直播栽培	平17	1,333	有	5. 9	7.14	9. 2	4.7	3.4	81.1	47.3	28.4	21.3
		833	有	5. 9	7.14	9. 2	5.0	3.4	68.1	38.5	24.5	29.4
		1,428	無	5. 9	7.16	9. 2	4.4	3.2	71.5	41.1	24.0	15.7
		953	無	5. 9	7.16	9. 2	4.4	3.6	41.4	27.5	15.2	14.9
6月中旬 直播栽培	平13	1,428	無	6.14	8. 2	9.22	4.7	3.5	185.6	96.5	65.7	46.1
		953	無	6.14	8. 2	9.22	4.9	3.4	176.6	86.7	63.0	66.3
	平14	1,428	無	6.13	8. 4	9.22	4.2	2.9	201.9	84.0	61.6	43.1
		953	無	6.13	8. 3	9.23	3.7	2.9	152.4	62.4	45.2	47.4
	平17	1,333	有	6.14	8. 3	9.16	4.8	3.2	208.1	93.8	72.5	54.4
		833	有	6.14	8. 3	9.16	4.8	3.3	177.7	76.8	62.8	75.3
		1,428	無	6.14	8. 4	9.16	4.6	3.1	213.2	92.6	70.1	45.8
		953	無	6.14	8. 4	9.16	4.7	3.2	170.4	74.3	59.0	57.8

(注) 1 耕種概要：被覆資材：マルチはグリーンマルチ（規格品：株間15cmでは9215、株間24cmでは9224）、トンネルは不織布（ハスライ）を使用。

栽植様式

マルチ栽培：うね幅100cm、株間15cm(1,333本/a)または24cm(833本/a)、2条植、条間45cm、1株1本立て

無マルチ栽培：うね幅70cm、株間10cm(1,428本/a)または15cm(953本/a)、1条植、1株1本立て

施肥量(kg/a)：窒素0.5、りん酸1.5、加里1.0

育苗方法

は種：72穴セルトレイに市販培土を入れ、1粒ずつは種。

移植：初生葉展開時に実施。

2 上物収量：2粒以上の莢のうち、未成熟粒のある莢を除いた収量。

3 上記作型のうち、4月下旬移植・トンネル・マルチ栽培、4月下旬直播・トンネル・マルチ栽培、5月上旬直播栽培の各作型は、生育期前半の低温により、収穫期が平年より遅くなった。